



広がる 食育の輪 ～たけはら食育未来会議～



▲輪食和育ふれあい給食会

1月29日、莊野小学校で、「輪食和育ふれあい給食会」が行われ、2年生・5年生の児童と地域の人が一緒に給食を食べました。
輪になって給食を食べた児童と地域の人たち。地域の人が話す昔話を、児童は興味深そうに聞いていました。



▲我が家・我がまち料理コンテスト

1月27日、大広苑で、「我が家・我がまち料理コンテスト」で募集した、竹原の産物・産品を使った『我が家・我がまちの料理』を試食審査し、大賞が決まりました。
大賞は、吉名小学校5年じゃがプリン班が作った「じゃがプリン」に決定しました。今後は市ホームページなどにレシピを掲載する予定です。



▲「健康の味方 3色レンジャー物語」

1月24日、大乘小学校で、「健康の味方 3色レンジャー物語」のペープサート（人形劇）が披露され、児童と保護者が鑑賞しました。体の調子を整えるため、赤・黄・緑の3色の食べ物をバランスよく食べることが大切という内容に、児童からは「栄養を考えながら食べるように気をつけたい」といった感想が聞かれました。



▲忠海東町二窓地域



▲西野町赤坂地域

1月から2月にかけて、市内の各地域で神明祭が行われました。
西野町赤坂では、2月9日、田畑に雪が残る中、今年の年男・年女に当たる人が、神明さんに点火。赤く立ち昇る炎と白い雪が対照的でした。
忠海東小学校では、2月9日、二窓神明祭が行われました。大神明の練り歩きでは、白い柔道着姿の男性が、太鼓の音と掛け声で、力強く引き回しました。日が沈むのを待つて火が点けられ、瞬間に赤く染まる炎に包

願いを込めて 地域の特色ある 神明祭

まれました。
高崎城会館では、2月16日、高崎神明祭が行われました。色とりどりの国旗やゴム風船、折り紙のくす玉などで飾り付けられた神明さんを、一度倒し、飾りを取りました。「飾りは、家のお守りとして一年間飾るんですよ」と、教えてもらいました。
各家庭で一年間飾った後、来年の神明祭に持ち寄り、燃やすそうです。
無病息災、家内安全、五穀豊穡などの共通の願いが、地域で特色ある神明祭となつて受け継がれています。



▲高崎町（右側：神明さん、左側：飾りを取る様子）



中心から元気に！ 竹原第4地区協働のまちづくりネットワークが設立！

2月18日、市民館で、竹原第4地区協働のまちづくりネットワーク設立代議員総会が行われました。議案は拍手多数で承認され、晴れて設立が決まりました。
新しく会長となった、中川薫二さんは、「平成18年に検討を始めてから、長い道のりでした。竹原第4地区は、市の中心部にあるので、第4地区を元気にすることで、市全体を元気にしたい。」と、語ってくれました。
2つの部会で、安心・安全マップの作成や、商店街の活性化などを計画しています。これからの活動が楽しみです。



独創的なおもちゃ 続々と誕生！

2月15日、バンブー公園の体育館で、子ども創作大会が行われ、市内の小学生40人が参加しました。広島大学の大学生8人が講師として手伝い、同じ材料でも個性的な玩具が完成！出来上がった玩具で遊ぶ子どもたちの、満足そうな様子が印象的でした。



吉名公民館 60周年をお祝い

2月16日、吉名公民館で、創立60周年記念行事が開催されました。式典やミュージカル、教室や同好会の展示・発表など、盛りだくさんの内容で、公民館に関わる多くの人々が来場しました。舞台上で日頃の成果を発表する人に、大きな拍手が送られていました。



超高齢社会に向けて 講演会で学ぶ

2月16日、大広苑で、地域包括ケア推進講演会が開催され、150人が参加しました。岩名礼介さん（三菱UFJリサーチ&コンサルティング主任研究員）を講師に、地域包括ケアシステムの構築について、様々な立場の人向けの楽しく分かりやすい内容の講演が行われ、参加者はうなずきながら聞いていました。

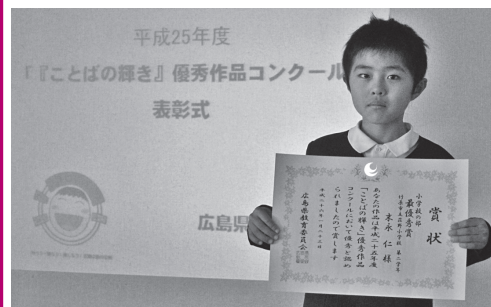


より多くのマッチングを 就職ガイダンス

2月20日、たけはら美術館文化創造ホールで、就職ガイダンスが開催され、約50人が参加しました。市内の企業や事業所など33ブースが並び、企業などの担当者と就職希望者が質問し合いながら真剣に話をしていました。



おめでとうございます



『ことばの輝き』 最優秀賞

末永 仁くん(荘野小学校2年)の「キリギリスとぼく」の作品が、『ことばの輝き』優秀作品コンクール」の部門Ⅱ「豊かに表現する力」で最優秀賞を受賞しました。

また、優秀賞に宮之原 仁美さん(竹原小学校4年)の「集中して勉強しよう」と、井上爽椰さん(大乘小学校5年)の「スナメリクジラをよびもどそう」が選ばれました。



文部科学大臣優秀教職員表彰

文部科学大臣優秀教職員表彰を、高瀬 朋子栄養教諭(吉名小学校)が受賞しました。高瀬栄養教諭は、食育の推進において、家庭・地域との効果的な連携や啓発の取組みが高く評価されました。



広島県教育奨励賞

広島県教育奨励賞を、馬屋原 美智子教諭(吉名中学校)が受賞しました。馬屋原教諭は、小中学校の「ことばの教育」の充実に尽力し、「少年の主張」話し方大会において指導した児童・生徒が優秀な成績を収めるなど、国語力を向上させたことが評価されました。